

対 策 一 覧 表

【山崎小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P1）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道392号線 薩摩山崎停車場線	畜舎付近 久富木橋～ 鹿児島ハイテク	幅員が狭小で、大雨時に冠水するなど泥土がたまりやすい。枯木等がせり出している箇所もある。	幅員が狭小なままなので、大雨や大風の後、枯木や竹がせり出すことが多い。道路拡幅などの抜本的な改修をして欲しい。	県	改良計画なし 木の張り出し対策は適宜依頼 排水整備令和2年度要望予定

【盈進小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P1～P4）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	笠之元線	船木の笠之元神社 近く	国道267号に出る際、左折車が見づらい。	拡幅のため用地買収・家屋移転を伴う改良工事が必要となる。分筆登記が困難な土地である。ミラー設置の余地が無い。	町	平成27年度 一部改良中
2	宮之城祁答院線	東内科近く十字路	ホーブタウン方面と木原外科方面の峠付近。車の通行も多い。	(県)歩道設置の可能性について調査を行う。 (警)速度規制されていないことから、交通量等を調査の上、規制の実施を検討。基準を満たさない場合は規制の実施は困難	県 警察	経過観察
3	国道267号線	川原交差点 宮都大橋近く	信号機、横断歩道はあるが歩行者用青信号の点灯の時間が短い。	車道幅員10mに対し、歩行者用信号機の青色現表示秒数が10秒であり、現状では妥当と考える。	警察	ゾーン30表示 (対応済)
4	町道盈進小通線	南日本銀行～宮之城駅前	歩道が不明確。通行車両が多い。駅前の横断歩道は、左折、直進、右折車両が混み合うため危険である。	(警)ゾーン30のエリア内であり、今後ゾーン30の推進。 (町)カラー舗装等の対策を道路管理者で検討。	町 警察	ゾーン30表示 (対応済) 現在道路工事中 令和4年度完成予定
5	国道504号線	泊野 三腰商店付近	道路が狭い上に、カーブも多く、車の通りも非常に多い。	ガードレール及び歩道等の設置	県	経過観察
6	平川	上宮保育園前河川	雨の時は増水する上、転落防護柵等もないため、児童が転落する危険がある。	転落防護柵の設置	町	経過観察
7	平川・泊野	水田	水田脇にイノシシ等の防護柵があり電流が流れているため児童が触れると危険。	別の防護柵の設置	町	経過観察 (民地への対応は困難)
8	町道盈進小通線	屋地本町交差点～ 相良病院前	横断歩道、歩道と車道の境目のラインが半分消えかけていて危険である。	ラインの引き直し	町	令和2年4月完成
9	国道267号線	宮之城屋地 みのり園前	側溝にふたがないため、子供が落ちたら危ない。	側溝のふた	町	経過観察
10	国道267号線	稲津病院前	歩道がないため、通学が危険。	歩道の設置	県	経過観察
11	町道愛宕下 船木線	ひかり別館道路向 かい帝釈天公園法 面	崖が崩れの危険性	崩落防止対策	町	経過観察
12	穴川橋石橋	穴川橋	欄干が低く、児童が身を乗り出して川を見ていることもあり危ない。	転落防止等の安全対策	町	経過観察

【流水小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P5—P6）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道267号線	吉井製茶工場入口付近	横断歩道がなく、横断時は危険（登下校時に道路横断が必要。）	(警)両サイドがカーブの立ち上がりとなっており見通しが悪く設置は困難。横断歩道設置個所は現地調査の上検討。	県 警察	経過観察
2	町道湯田原線	湯之元～鶴田中学校まで	通学路としての歩道整備	ガードパイプやカラー舗装等の安全対策が必要	町	令和3年度までに
3	国道267号線	福山商店～旧鶴田中学校まで	通学路としての歩道整備	歩道におけるガードパイプやガードレールの設置	県	令和3年度までに
4	国道267号線	湯田中から西湯田原境	歩道に樹木が覆いかぶさっている。	樹木の伐採	県	本来は所有者の伐採、無理であれば承諾を得て管理者が伐採

【佐志小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P7—P9）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道504号線	佐志駅前バス停～クボタ営業所間	歩道はあるが、道幅が狭く、ガードレールが無く、交通量が多い。	歩道の拡幅は費用対効果の面から困難。ガードレールを設置すると、歩道が一段と狭くなる。	県	経過観察
2	町道屋地佐志線	あながわ交差点	横断歩道がなく、横断時は危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	経過観察
3	町道屋地佐志線	豆漬公民館T字路	停止線、横断歩道もなく、横断時は危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	経過観察
4	町道田原線	田原交差点	交通量も増えているが、横断歩道もなく危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	経過観察
5	国道504号線	田原交差点	交差点の田原線方面の歩行者横断の信号機の青信号の時間が短い。児童が余裕をもって横断できない。	信号機の「青」の時間帯を長くする。	県 警察	経過観察
6	国道504号線	田原交差点	車線分離標の間をバイク等の車両が度々通行する。児童の歩行にとって非常に危ない。	警察との連携	県 警察	経過観察
7	町道佐志本通り線	佐志郵便局近く	郵便局横の側溝に柵がなく危険	柵の設置	町	経過観察
8	町道佐志本通り線	佐志区交流館駐車場入り口車道	車両の停止線がなく危険	停止線の設置	県 警察	経過観察
9	町道佐志本通り線	ぼたる公民館横	用水路が大雨の時、あふれ出て、危険	用水路の増幅等	町	経過観察
10	町道小川田線	白川田工務店に隣接する斜面	斜面の削れ箇所が多数あり、危険	土砂崩れ等の防止（斜面の改修）	町	経過観察
11	町道佐志本通り線	通学路の歩道	段差やくぼみがあり、児童の登下校に危険がともなう。	段差やくぼみをなくし、平坦にする。	町	経過観察

【鶴田小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P10—P12）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	町道上下大迫線	上下大迫公民会入口道路左側	歩道に落石有（少量）	鳥獣防止柵の設置を検討中	町	経過観察
2	町道新田線	保健センターへ向かう道路左側	長い区間で側溝に蓋がない。	一部設置予定→蓋が増えているのかどうか確認が難しい	町	経過観察
3	国道267号線	津曲理容店（鶴田3452）入口付近の側溝	蓋はないが柵は有る 低学年の児童が下校途中にのぞき込む時がある 大雨時の増水時が心配される （津曲理容店のご主人によれば、気が付いた時は注意して下さっているとのこと）	児童への下校指導	県	経過観察
4	町道宮原坂線・町道鶴田中学校線	神子橋から鶴田中学校まで	車道と歩道の区画が明確でない	学校再編を前に通学路として歩道の確保やガードパイプ及びカラー舗装等の整備	町	令和3年度までに
5	町道稲富線	神子橋から町道宮原線まで	車道と歩道の区画が明確でない	学校再編を前に通学路として歩道の確保やガードパイプ及びカラー舗装等の整備	町	令和3年度までに

【柏原小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P12—P14）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道鶴田定之段線	岩之上団地入口三叉路	雨が降ると大きな水溜まりができて、通行困難。 車の水はねもひどい。	路面補修、排水対策	県	土砂撤去による随時対応
2	県道鶴田定之段線	紫尾小から小久保商店までの歩道	タイルが盛り上がったたり、沈下したりして歩きづらいところがある。	歩道補修	県	補修による対応予定
3	国道267号線の脇	大願寺	ため池があり危険（一部柵有り）	柵の設置	町	経過観察
4	国道267号線	大願寺	歩道の段差やガードレールがなくて危険	ガードレール設置	国	経過観察
5	町道下手線	小路下手の用水路	柵がなく危険	柵やガードレールの設置	町	経過観察
6	町道宮下線	諏訪下三角商店の交差点	停止線で止まらずに出てくる車がいる。 ひどいときは、一旦停止もしない車がいる。	一旦停止の表示、取り締まりの強化	警察町	経過観察
7	県道397号線	山之口商店前の横断歩道	横断歩道の端に段差があるため、転倒の危険がある。	歩道と横断歩道との段差解消	県	予算措置による令和2年度対応予定

【求名小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P15）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道267号線求名町旧道	上中公民館前付近	制限速度30kmの始まりが学校に近い。また、道路幅員も狭い。	旧道入口（伊佐市方面）から制限速度30kmにしてもらいたい。	警察	経過観察
2	国道267号線求名町旧道	竹之内宅と錦光保育園との間	橋の袂付近に柵がないため、転落の危険がある。	柵やガードレールの設置	町	経過観察 予算措置予定
3	国道267号線求名町旧道	稲富神社の旧道入口から竹之内宅前付近	車道と歩道を区別する路側帯の線が消えている。	通学路としての歩道の確保（白線）	県	経過観察 予算措置予定

【永野小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P16）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道 牧園薩摩線	永野橋 山本金物店より金山側	永野橋の欄干と道路のガードレールに隙間がある（転落の危険） 現在のところ応急対応で問題ない。継続して経過観察を行う。	4箇所中3箇所は対応済 残り1箇所は対応策検討中	県	応急対策 経過観察 （一部対応済）
2	国道504号線 ～県道牧園薩摩線	観音滝公園入口先からアロン電機まで	歩道（道路側）にガードレールがない。（長い直線道路で、法定速度を超える自動車等が事故等を起こす心配がある。）	歩道の車道側に、ガードレール、またはガードパイプを設置してほしい。	県	経過観察

【中津川小学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P17—P18）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	県道薩摩祁答院線	尾付野商店付近十字路から北方橋付近自販機までの約0.3km	幅員が狭く、カーブが多いため見通しが悪い。歩道未整備	町道交差点から新地方面へ140mは道路改良予定（歩道は無し）保護者と地域に周知し、折を見て草を刈っていただくようにした。	県	平成26年度から改良工事中
2	県道黒木新地線	県道薩摩祁答院線との丁字路から約0.8km	道幅が狭く、歩道も整備されていないため、車との距離も近く危険。	道路幅員の拡幅 カラー表示	県	経過観察
3	県道薩摩祁答院線	県道薩摩祁答院線と北方川が交差する付近	川縁へぬける道に手すりが無く、足下も見えづらいため落下の危険。	落下防止柵等の設置 橋梁架け替え	県	平成30年度から橋梁架け替え工事中

【宮之城中学校】（第2次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P19）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	国道328号線	屋地本町停留所付近八坂神社前交差点	通学路が狭く、交通量も多いことから危険	道路幅員の拡幅 交差点の信号を押ボタン式から通常式に変更	町警察	経過観察
2	国道328号線	屋地仲町停留所	同じ時間帯に通学車両が停車し、10分程度交通渋滞が発生している。 停車車両を追い越す車両が一方通行の状態になる。 停車車両に通行車両が追突する危険がある。	停車時間帯または停留所の変更	町	経過観察 関係機関との協議 令和2年4月から停車時刻の変更実施
3	国道328号線	屋地仲町停留所付近交差点	信号機がないため、バス等が停車していた場合、横断歩行者に気付かず事故につながる危険がある。	信号機の設置 停車時間帯または停留所の変更	町警察	経過観察 新たな信号機設置は難しい